

# 平成20年 死亡災害事例

## 製造業

番号	発生月	事故の型	起因物	被災者			災害の概要
				職種	年齢	経験	
1	1月	その他	起因物なし	運転者	50代	1年	商品の仕分け及び配送を行っていた被災者は、配送し商品を降ろしている際に胸が痛い訴え、自宅へ帰宅した後病院に搬送されたが死亡した。
2	1月	激突され	トラック	作業員・技能者	60代	36年	事業場内において、金属スクラップを積載したトラックが所定位置に駐車するため後退中、走路上に隣接した作業場で作業を行っていた被災者が走路上に進入し、トラックと接触した。
3	2月	飛来、落下	クレーン	作業員・技能者	50代	14年	被災者が工場内で無線操作の天井クレーン(20t)を用いて鉄板の束(4束、8t)の荷積み作業を行っていたところ、荷下ろし後片方のハッカーが外れていないままに巻き上げたため、積んだ荷が片方だけ持ち上がり、背後の荷との間にはさまれた。
4	2月	墜落、転落	屋根、はり、もや、けた、合掌	作業員・技能者	30代	16年	焙煎機のカスパーナーを交換し、試運転作業中、同機を排気する屋外の煙突から出火し、被災者ら数人が消火器を持って屋根に上り消火しようとしたところ、被災者が誤って天窓のガラスを踏み抜き、約10m下の中2階床に墜落した。
5	2月	転倒	人力運搬機	管理者	30代	17年	機械の車輪製造工程で、被災者は、鉄製車輪に接着剤を塗布した後、車輪にゴムを貼り付けるために台車に車輪を積載して、人力で台車を押して工場内に搬送しているとき、台車のバランスが崩れて、台車と地面の間に頭部がはさまれた。
6	3月	有害物等との接触	有害物	その他の職種	50代	5年	被災者は、ジクロルメタンの入った脱脂槽(開口部約1.5m×約2.1m、深さ約6m)の清掃作業を同僚3名と行っており、槽内にたまったスラッジの除去のために、ジクロルメタンが約5cm程度残った脱脂槽底部へ単独で降りて、清掃作業を行っていたところ、突然苦しみました。
7	4月	はさまれ、巻き込まれ	コンベア	紙製品製造工	20代	4年	被災者がダンボールを印刷機に送り込むコンベアの駆動チェーンの調整作業中、エアシリンダーにエアを供給して同コンベアを上昇させた後、機械の中で作業をしていたところ、被災者の身体がエアバルブのスイッチに触れ、コンベアが下降し、シャフトとコンベアの間にはさまれた。
8	4月	激突され	その他の装置、設備	作業員・技能者	40代	18年	練り物を製造する混合装置の洗浄作業中に、被災者が洗浄のため水を装置に注入していたが、装置の空気抜き部分が密閉されていたため、混合装置内に圧力がかかり、材料投入口の直径20cmの閉じ蓋が飛んで、作業していた被災者に当たった。
9	5月	はさまれ、巻き込まれ	その他の金属加工用機械	作業員・技能者	60代	6年	コールドソー(半自動鋼材切断機)の鋸刃の取替作業中に、新しい鋸刃を設置するための調整をおこなっているときに、誤って鋼材供給ローラーテーブルの移動スイッチに触れたことにより、ローラーテーブル上のC型チャンネル鋼材の束(長さ12m・総重量約4.7t)が前進してきたため、切断箇所にはけられている製品押さえ枠に背中から押し込まれ、胴体及び肢体を圧迫された。
10	7月	飛来、落下	玉掛用具	作業員・技能者	60代	24年	バンドソー(鋼材切断機)によるH鋼の切断作業終了後、H鋼(長さ9m・幅30cm・高さ30cm・重量837kg)を、ローラーテーブル上から、天井クレーン(つり上げ荷重2.83t・無線操作)により、つり上げたところ、つり荷を把持していたつりクランプ(横つり用、2箇所つり)が、なんらかの理由で外れ、H鋼が被災者を直撃した。
11	7月	感電	クレーン	電気溶接工	30代	12年	定格荷重1.52tのホイスト式天井クレーンを使用していたところ、当該クレーンの横行用キャブタイヤケーブルがクレーンのガーダーより約1m下に設置されていた可動式半自動溶接機のヒンジ部の電線に引っかかり切断したため、同部分の補修作業を行っていた被災者が、感電した。

12	8月	崩壊、倒壊	地山、岩石	管理者	50代	40年	被災者がコンクリートの骨材の貯蔵槽の中に入り、その内周に付着した砂を掻き落していたところ、砂が崩壊し、1.2mほど埋まり、胸を圧迫された。
13	10月	激突	建築物、構築物	作業員・技能者	30代	3年	事業場の事務室を退出するとき、ドアの鴨居に頭部を強打し意識を失い、前に倒れて机で額を打ち、その後後方に倒れた。
14	12月	激突され	トラック	機械修理工	10代	1年	被災者は、遊戯具の定期メンテナンス業務を行っていた。作業場所を徒歩で移動していたところ、後進してきた車両にひかれた。

建設業

番号	発生日	事故の型	起因物	被災者			災害の概要
				職種	年齢	経験	
1	1月	墜落、転落	屋根、はり、もや、けた、合掌	防水工	40代	18年	4階建てマンションの改修工事において、勾配屋根（最大26度）の上で塗装作業を行っていた被災者が、屋根から11.3m墜落した。
2	3月	墜落、転落	屋根、はり、もや、けた、合掌	作業員・技能者	70代	40年	S造平屋建て工場解体工事において、屋根部分の解体の段取りのため、地上6mの位置にある水平ブレス上を、頭上の小梁をつかみ体を支えながら移動していた被災者が、足を滑らせ墜落した。
3	3月	はさまれ、巻き込まれ	トラック	土工	50代	5年	法面工事現場において、コンクリート法面の補修作業を行っていた被災者が、休憩のため休憩場所に向かって移動していた時、土砂搬入のために後進してきたトラックにひかれた。
4	3月	墜落、転落	屋根、はり、もや、けた、合掌	電工	60代	46年	倉庫上屋新築工事において、屋根庇上で照明器具配管工事をしていたところ何らかの原因で約7mの高さから墜落した。
5	3月	はさまれ、巻き込まれ	フォークリフト	作業員・技能者	40代	20年	ドラムクリッパーを用いて、フォークリフト（最大荷重3t）にドラム缶（242.9kg）を吊り上げて運搬中、同ドラム缶の介添えをしながら、同リフトと併走していた作業員が転倒し、同フォークリフトに踏まれた。
6	4月	墜落、転落	建築物、構築物	とび工	30代	11年	8階建てマンション改修工事において、屋上で足場のシートを片付ける際、シートを広げるために端を持って引っ張っていたところ、後ろ向きに転倒、建物中央の吹き抜け部から墜落した。
7	5月	飛来、落下	金属材料	車両系建設機械運転者	50代	30年	ビルの解体工事において、5階の鉄骨梁を溶断中、梁の下に入り込んだ被災者の上に溶断された鉄骨（7m、3t）が落下、下敷きとなった。
8	5月	激突され	その他の建設用機械	土工	50代	2年	住宅解体工事において、廃材をコンテナに積み込む作業中、圧碎機（ドラグ・ショベルに解体用アタッチメントを取付けたもの）の先端が被災者の頭部に当たった。
9	5月	墜落、転落	作業床、歩み板	とび工	30代	13年	工場新築工事において、5階部分のデッキプレート上に仮置きした木製パレットに載せたボルトの箱（総重量約1.3t）を、パレットに2本の単管を差し込んで玉掛し、クレーンでつり上げようとしたところ、バランスが崩れて箱が一気に滑り落ち、デッキプレートを突き破ってそばで作業中の被災者もろとも地上まで30m落下した。
10	5月	墜落、転落	足場	作業員・技能者	60代	5年	マンション新築工事において、7階付近の外装タイルを外部足場上から洗浄作業中、足場と躯体との隙間から約4m下の落下防止柵として設けてあった足場板まで墜落した。
11	5月	墜落、転落	屋根、はり、もや、けた、合掌	土工	40代	24年	スレート葺き工場の解体工事において、屋根のスレート材を撤去中、スレートを踏み抜き8m下の床に墜落した。
12	5月	崩壊、倒壊	建築物、構築物	解体工	30代	1年	ビル解体工事において、散水作業を行っていた被災者に、解体中の建物が倒壊、下敷きになった。

13	5月	はさまれ、巻き込まれ	掘削用機械	作業員・技能者	30代	10年	自社敷地の整地工事にあたり、ドラグ・ショベルのエンジンを停止し、給油のため、キャビンから身を乗り出して給油キャップを外そうとしたとき、体の一部が操作レバーに触れ、上げたままになっていたアームが降下、フレームとアームとの間に体をはさまれた。
14	5月	墜落、転落	屋根、はり、もや、けた、合掌	管理者	60代	7年	木造倉庫の解体工事において、写真撮影のため屋根上上がった被災者が、明り取り用の透明波板を踏み抜き、4.3m墜落した。
15	6月	激突され	掘削用機械	土工	30代	8年	ガス管設置のため掘削していた掘削面で作業中の被災者が、ドラグ・ショベルのバケットに激突された。
16	6月	墜落、転落	足場	解体工	50代	4年	ビル解体工事において、外部足場の2段目で作業中、足場の開口部より3.5m墜落した。
17	7月	感電	送配電線等	電工	40代	16年	工場改造工事に伴い、シャッターを撤去するため、足場上でシャッターのモーター配線（1次側配線と2次側配線がある）を切断し、1次側と2次側の配線を接続する作業をしていたところ、感電した。
18	7月	交通事故（道路）	乗用車、バス、バイク	防水工	50代	26年	建設現場での作業を終え、帰社のためワンボックスカーに作業員5名が乗って高速道路を走行中、路側帯に故障のため止まっていた2トラックに追突、運転者以外の1名が死亡、3名が負傷した。
19	7月	はさまれ、巻き込まれ	トラック	土工	30代	6年	現場作業終了後、被災者はダンプカー（3t）を運転し事業場の駐車場まで戻り、門扉を開けていたところ、無人のダンプカーが坂道のため動き出し、被災者は一旦門扉との間に挟まれたのち、そのままひかれた。
20	7月	はさまれ、巻き込まれ	掘削用機械	作業員・技能者	50代	20年	下水管布設工事において、クレーン機能付ドラグ・ショベル（つり上げ荷重2.9t）をクレーンモードに切り替えないまま、2段積みの人孔管をトラックに積み込み中、つり具が上段の管に引っかかり管がずれ、管の中で玉掛用のワイヤーを外す作業を行っていた被災者が上部円筒管と下部円筒管の間に体をはさまれた。
21	9月	その他	起因物なし	管理者	40代	19年	被災者は、自宅で昏睡状態となり、病院へ搬送されたが、急性くも膜下出血により死亡した。
22	9月	墜落、転落	足場	設備機械工	20代	1年未満	空調設備取付工事において、3階建て建屋の外壁に1スパンのみで屋上まで建てられたわく組足場の3段目で作業していた被災者が、墜落しているのが発見された。
23	10月	おぼれ	建築物、構築物	土工	50代	15年	川の護岸整備工事において、岸と台船との間の往来時に川に転落し、おぼれた。
24	11月	墜落、転落	建築物、構築物	解体工	40代	3年	1階壁の上部型枠を解体中、床上で、足場2段目の他の作業員から降ろされるパネルを受け取る業務を行っていたが、姿が見えなくなったので確認すると、1階床で仰向けに倒れていた。
25	11月	崩壊、倒壊	地山、岩石	土工	30代	18年	下水道工事現場で深さ約4mのたて坑内において土止めのライナープレートを設置するための掘削作業及び地ならし作業を2名で行っていたところ、たて坑内の土砂が崩壊し、土砂の下敷きになり1名が死亡し、他の1名の作業員が負傷した。
26	11月	感電	送配電線等	電工	50代	10年	高電圧の特高配電盤点検作業中に、配電盤の背面上部遮蔽板を取り外したところ、受電引込点に取り付けられた避雷器が収納されており、その避雷器充電部に近づいて感電した。
27	12月	激突され	掘削用機械	土工	20代	2年	マンホールの据え付け工事において、一旦はマンホールを据え付けたが、再度掘削する必要が出たため、据え付けたマンホールをドラグ・ショベルで搬出しようとした時、マンホールの接着部分が外れ、2段目のマンホール管が傾き、マンホール管内にいた被災者が2段目と3段目の間にはさまれた。
28	12月	墜落、転落	建築物、構築物	作業員・技能者	60代	25年	建物の解体工事中、作業員として入場していた被災者が、解体に伴ってきた高さ3mの段差の下で倒れているのを発見された。

番号	発生月	事故の型	起因物	被災者			災害の概要
				職種	年齢	経験	
1	3月	崩壊、倒壊	荷姿の物	運転者	40代	8年	板ガラス工場において、天井クレーンにて、最大積載量2.1tのトラック（車載型小型移動式クレーン（つり上げ過重2.93t））の荷台にガラス板を積み込む際に、最初の積荷を荷台に載せ、当該積荷を固縛した後、クレーンのワイヤーを外した。天井クレーンが離れた後に固縛箇所的位置変更を行ったが、固縛方法を誤ったため、積荷が倒れ、被災者が下敷きになった。
2	4月	交通事故（道路）	トラック	貨物自動車運転者	40代	14年	高速道路を4tトラックで走行中、後続車両（4t車）に追突された。
3	4月	墜落、転落	屋根、はり、もや、けた、合掌	フォークリフト運転者	40代	5年	屋根の修理を行うため、屋根に登っていたが、作業終了後、スレート屋根を踏み抜き墜落した。
4	4月	その他	起因物なし	貨物自動車運転者	40代	1年未満	トラックを運転して事業場を出発したが、道路の路肩にトラックを駐車し、車内で意識不明となっていたところを歩行人に発見された。
5	5月	はさまれ、巻き込まれ	フォークリフト	フォークリフト運転者	30代	17年	被災者はフォークリフトを運転し、建屋内に保管していたコンテナを建屋入り口付近へ押し移動させていたが、運転位置を離れるか、又は転落して、当該フォークリフトにひかれた。
6	7月	交通事故（道路）	トラック	貨物自動車運転者	50代	25年	4t車で道路を走行中、右カーブを曲がりきれずガードレールなどにぶつかり、その衝撃で車外に投げ出され、全身を強打した。
7	7月	激突され	荷姿の物	積み卸し作業者	50代	37年	揚貨装置（最大能力150t）を用いて、船艙（ハッチ）に金属コイル（重量：16t）2個を積み込む作業中、金属コイルが壁面のダンネージ（壁面緩衝材）に当たり、ダンネージが剥がれた。剥がれたダンネージを補修するため、金属コイルを少し移動させたところ、金属コイルが振れ、被災者に激突した。
8	8月	崩壊、倒壊	荷姿の物	フォークリフト運転者	20代	5年	梱包がほどけたスリットコイルの穴にフォークリフトのフォークを通し、その修正作業を行おうとしていたところ、背後から別のスリットコイル（板厚1.4mm、板幅153mm、直径1,300mm、重量1,377kg）が倒れ、その下敷きとなった。
9	8月	交通事故（道路）	トラック	貨物自動車運転者	30代	8年	高速道路のサービスエリア入口で、停車していた貨物自動車に追突した。
10	11月	交通事故（道路）	トラック	貨物自動車運転者	60代	40年	貨物自動車にて土砂を運搬する途中、前方に停車していたコンテナトレーラに追突した。
11	12月	墜落、転落	荷姿の物	はしけ作業者	50代	24年	被災者は船内でパイプ（径14cm・総計1,847本・総重量755t）の玉掛け作業を行っていた。途中で指示書と実際の積み位置に相違があることに気づき、一旦作業を中断した。そして、パイプの積み込み方法の確認のため、パイプ上から内航船床面にいた検数員と打合せ後、パイプ上（高さ約4m）から内航船床面に墜落した。

商業

番号	発生月	事故の型	起因物	被災者			災害の概要
				職種	年齢	経験	
1	1月	交通事故（道路）	乗用車、バス、バイク	配達員	50代	8年	新聞の配達中に北から西へ右折しようとした被災者のバイクが、対向車線を直進してきたライトバンと衝突した。
2	2月	交通事故（道路）	トラック	運転者	40代	5年	2t車で配達先から自社への帰路途中、道路で一時停止していた被災者車両へ、他の車両が右後方より追突した。
3	7月	墜落、転落	はしご等	作業員・技能者	70代	1年未満	民家の庭木（高さ2.3m）に脚立を伸ばしたはしご（長さ4.2m）を立てかけ、剪定作業を行っていたところ、はしごが転移して隣家の敷地内に墜落（庭端が高さ3.3mの擁壁となっていた）した。
4	7月	交通事故（道路）	トラック	配達員	40代	1年	朝刊配達のため3車線道路をバイクで走行中、北へ直進で走っていたトラックの前方に西側から進入し、接触した。
5	11月	交通事故（道路）	乗用車、バス、バイク	運転者	10代	1年未満	ミニバイクで新聞配達をしていたところ、後方から軽ワゴン車に追突された。

6	11月	はさまれ、巻き込まれ	その他の装置、設備	作業員・技能者	60代	38年	廃車のシュレッダーの集塵機清掃作業に従事していた被災者が、集塵機の塵芥を掻き出す装置（チェーンにL型鋼が取り付けられモーターで駆動）のL型鋼と集塵機本体との間にはさまれた。
7	12月	はさまれ、巻き込まれ	トラック	その他の職種	20代	3年	事業場構内において、他の事業場の運転手が運転するトラック（14.7t）を誘導していた被災者が、後進するトラックの後部と建物の鉄筋コンクリート製の壁との間にはさまれた。

清掃・と畜業

1	2月	墜落、転落	階段、さん橋	作業員・技能者	60代	3年	階段の清掃作業中に階段7段目（高さ126cm）から3階の踊り場に転落した。
2	8月	崩壊、倒壊	建築物、構築物	作業員・技能者	70代	17年	地下1階駐車場に至るスロープに設置されていたシャッターの袖扉（高さ440cm、幅120cm、厚み9cm、重量250kg）が倒れ、被災者が下敷きになった。

警備業

1	3月	激突され	締固め用機械	警備員	50代	7年	路上の転圧作業終了後、作業に使用したローラを道具置場から所定の位置に戻すためバックで移動中、後ろにいた警備中の被災者と接触した。
2	3月	激突され	移動式クレーン	警備員	60代	7年	工事現場内にて警備業務をおこなっていたところ、後退してきた4tユニック車にひかれた。
3	6月	交通事故（道路）	乗用車、バス、バイク	管理者	50代	10年	労働者2名で自動車専用道路を走行中、追い越し車線上に停車していた自動車に衝突し、運転者と助手席の2名が被災し、助手席の1名が死亡した。

その他の事業

番号	発生月	事故の型	起因物	被災者			災害の概要
				職種	年齢	経験	
1	1月	墜落、転落	建築物、構築物	作業員・技能者	50代	30年	倉庫内で2階床からの高さ約3mにあるステージ上で天井ボードの損傷状況を確認していたところ、荷揚げ用開口部から墜落した。
2	7月	おぼれ	水	その他の職種	20代	6年	ツアー参加者の川遊びの付添い中、子供2名がおぼれたので、救助しようとしたところ、水深3.2mの深みでおぼれた。
3	8月	その他	その他の環境等	作業員・技能者	50代	27年	植木の剪定作業中、蜂（種類不明）に数箇所刺された。
4	9月	破裂	その他の圧力容器	作業員・技能者	50代	30年	資材置場にある焼却場所（資材の切り出しで発生した廃材を焼却するためのピット）付近において消火器を使用したところ、消火器の底板が破裂して顔に当たった。
5	12月	激突され	人力機械	作業員・技能者	70代	30年	伐倒する木にワイヤロープを巻いて引倒す方法で伐倒作業を行っていたが、被災者がL字形に張ったワイヤロープに伐倒された木が接触し、そのワイヤロープがはね、同ワイヤロープの内角側にいた被災者に同ワイヤロープをけん引していたけん引具が激突した。
6	12月	はさまれ、巻き込まれ	トラック	作業員・技能者	60代	5年	被災労働者が2tトラックで廃棄物を荷卸し後、同施設内の約15度の傾斜のある場所に運転席を下方にする状態でトラックを停車させ、運転席から離れたところ、トラックが下方に動き出し、運転席のドアを開け乗り込もうとした時にトラックが運転席側側壁に寄って行き、側壁に押されたドアと車体の間にはさまれた。